

ブログ記事のスライド版

クラウドは 使っていい。 まずは、入館証を 数える。

情報漏えいが相次ぐ今、
中小企業がまずやること

株式会社ダブルノット／DX学校豊岡校
代表 高林 努 2026年10月



タイムズカーから、 お詫びのメールが届いた

2026年9月29日。入会の際に出した**免許証の画像**などが、漏れていた。

対象は、今の会員だけでなく**退会した人**まで。
退会後も約7年は保管されていた。

預けることには同意していても、
いつまで残るかは知らなかった。

不正アクセスによる本人確認書類
情報を含む個人情報の漏えいに関
するお詫びとご報告 受信トレイ ☆

 タイムズカー 9月29日
To me ▾

※本メールは、**タイムズカー**会員様のうち、本人確認書類情報の漏えいが確認された方へお送りしております。

平素より**タイムズカー**をご利用いただき、誠にありがとうございます。

2026年9月25日、**タイムズカー**Webシステムが外部からの不正アクセスを受け、お客様の個人情報が漏えいしたことが判明いたしました。
多大なるご心配とご迷惑をおかけしておりますことを、深くお詫び申し上げます。

本事象の詳細につきましては、以下のページをご参照ください。

<https://corp.timescar.jp/mail/announce.html>

お客様におかれましては、**タイムズカー**のご利用にあたりご提出いただいた本人確認書類情報が漏えいしていたことが確認されましたので、お詫びとともにご報告申し上げます。

<漏えいが確認されている情報>

- ・免許証画像
- ・現住所確認書類画像
- ・学生証画像（学生プランの場合）
- ・家族確認書類画像（家族プランの場合）

ニュースは、
どの会社から何件漏れたかでいっぱい。

知りたいのは、その先の
「じゃあ、うちは何をすればいいのか」

【結論】

クラウドを「使わない」ではなく、
「**預け方**」を管理する。

怖いからクラウドを使わない、では仕事が回らない。
全部自分の事務所に置くほうが、よほど危ない。

大事なのは、**どのビルに何を預けていて、入館証が何枚あって、誰が持っているか**を
分かっていること。

まずやることは、四つ



1
入館証を
数える

(使っているサービスと
アカウントの棚卸し)



2
いる・いないに
分ける

(使っていない
アカウントの洗い出し)



3
いない入館証は返して、
ビルを解約する

(退会・アカウント削除・
データの削除依頼)



4
いる入館証は、暗証番号を
定期的に作り直す

(パスワードの変更・
二段階の確認)

数えて、減らして、残ったものを守る

大事なものは、頑丈なビルに預けている



社長は、地方の自分の事務所で
(パソコン・スマホ・メール)
入館証の束を持っている
(ID・パスワード＝認証情報)



荷物を持って、頑丈なビルに通い、入館証をかざす
(荷物＝データ／書類を預けるビル＝クラウド／仕事ごとのビル＝SaaS)

ビルは頑丈。でも、入館証は自分の事務所に置いてある

小さな会社でも、 これだけのビルと契約している

メールと書類

Gmail、Google ドライブ、Microsoft 365

お金

ネットバンキング、会計ソフト、決済の管理画面

売る場所

ネットショップ、モールの店舗画面

発信

ホームページ、Instagram、LINE公式

人

勤怠、給与、採用のサイト

行政

GビズID、e-Tax、電子申請

契約するビルが増えるたびに、入館証も一枚ずつ増えていく

気づけば、引き出しは入館証だらけ



いまの状況:ビルを出たつもりでも、荷物と入館証は残っている

窓を破るか、入館証を盗むか



泥棒が、ビルの窓を破る
(システムの弱点＝脆弱性を
突く不正アクセス)
ビルの側の問題。
借りている側には直せない



泥棒が、事務所から入館証を盗み、正面から入る
(認証情報の窃取・なりすましログイン)
受付は、本物の入館証なので通してしまう

泥棒が欲しいのは、事務所の中身ではなく入館証

入館証の盗まれ方は、三つ

偽の受付に誘う

「アカウントが止まりました」などのメールやSMSで、本物そっくりの入口に誘い、入館証を書かせる
(フィッシング)

事務所に忍び込む

添付ファイルや偽のソフトから入ったウイルスが、保存してある入館証を丸ごと写して送る
(インフォステイラー)

よそで漏れた入館証を試す

ほかのビルで漏れた入館証で、別のビルのゲートを次々に試す。使い回していれば開く
(リスト型攻撃)

本物の入館証で入ってくるので、ビルの受付も止められない

盗む人、入る人、買って脅す人

1



ウイルスで、
入館証を盗む
(情報を盗むウイルス＝
インフォスティーラー)

→
売る

2



盗んだ入館証を、
売り買いする
(裏の市場＝
ダークウェブ)

→
売る

3



中に入って、
裏口を開けておく
(侵入口の仲介役＝初期
アクセスブローカー／
裏口＝バックドア)

→
売る

4



荷物に鍵をかけ、
身代金を求める
(身代金ウイルスの
犯行グループ＝
ランサムウェアギャング)

盗んだら終わりではなく、盗んだものが売られていく

身代金ウイルスの被害 2025年226件、うち約6割が中小企業(警察庁)

盗まれた入館証は、すぐには使われない

何人もの手を経由する = 使われるまでに時間がかかる



入館証で入るには、暗証番号(パスワード)も要る

使われる前に作り直せば、盗まれた入館証はただの紙切れになる

暗証番号を作り直すときの、三つの注意

使い回していたものは、全部

一つだけ変えても、同じ暗証番号のほかのビルは開いたまま

新しいものは、ブラウザに作らせる

自分で考えると、覚えやすい弱いものになる。長くて覚えられないものを保存しておく

スマホでも確かめる

大事なビルには二段階の確認。対応していれば、指紋や顔で入る「パスキー」に

総務省は、漏れたおそれがなければ定期的な変更は不要としている。それでも、メールやお金まわりなど大事なビルだけは、ときどき作り直しておく値打ちがある

まずは入館証を数える



社長が、契約している
ビルを書き出す
(使っているサービスの棚卸し)



入館証は、ビルごとに
別のものにする
(パスワードの使い回しをやめる)



入るときに、
スマホでも確かめる
(二段階の確認＝多要素認証)



辞める人から、
入館証を返してもらう
(アカウントの削除)



仕事に要らない人には、
入館証を配らない
(必要な権限だけ渡す)



使わないビルは解約し、
荷物も確かめる
(退会・データの削除依頼)



自分の事務所の窓も、
閉めて回る
(ソフトの更新・古い機器や
ホームページの手入れ)



AIに貼る前に、
一度手を止める
(生成AIへの入力データ＝
預けた荷物)

窓は直せなくても、入館証は自分で管理できる

入館証の数え方(ブラウザで確かめる)



Google Chrome を
使っている人

- 1 右上の「⋮」を押す
- 2 「パスワードと自動入力」
- 3 「Google パスワード マネージャー」
- 4 出てきた一覧が、あなたの入館証の一覧
- 5 「チェックアップ」で、漏れた・使い回し・弱いものを確かめる



Microsoft Edge を
使っている人

- 1 右上の「…」→「設定」
- 2 「パスワードと自動入力」
- 3 「Microsoft パスワード マネージャー」
- 4 出てきた一覧が、あなたの入館証の一覧
- 5 「今すぐスキャン」で、漏れたものを確かめる

保存しているパスワードの一覧が、そのまま入館証の一覧

メニューの名前は2026年10月時点。画面の更新で変わることがあります

チェックアップの結果は、この順に手をつける

出てくる項目	意味	やること
1. 不正使用された	漏れた名簿に載っている。誰かが入ったとは限らないが、泥棒の手元にある入館証	大事なビルから作り直す。使っていないビルは解約
2. 使い回されている	同じ暗証番号を複数のビルで使っている。一つ漏れると全部開く	ビルごとに別のものに
3. 脆弱	短い、推測しやすい暗証番号	長いものに作り直す

一覧から消すだけでは解約にならない。先にそのサービスで退会する

漏れたら、まず広げない

1



ネットから外す。
電源は切らない
(記録を残すため)

2



入館証を止めて、
作り直す
(パスワード変更・
アカウント停止)

3



何が・何人分・
どこから、を書き留める
(被害の範囲の確認)

4



届け出る・
相談する
(個人情報保護委員会・
警察・預け先)

5



漏れた本人に
知らせる
(本人への通知)

国への報告の期限

まず一報 気づいてから おおむね3~5日

詳しい報告 30日以内(不正アクセスなら60日以内)

慌てる前に、連絡先を一枚に

個人情報保護委員会「漏えい等報告・本人への通知の義務化について」

私も、数えてみました

保存していたパスワード

470

枚(およそ)

漏れた名簿に載っていた

70

枚ほど。
半分以上は使い回し

大事なビルから作り直して

30

枚まで減らした。残りは
5年以上使っていないビル

たぶん、皆さんの会社も、思っているより多いと思います。私がそうでしたから。

まとめ

- ・会社の情報は、頑丈なビル(クラウド)に預けている。泥棒が狙うのは、事務所の入館証
- ・盗まれた入館証は、何人もの手を経由して売られる。使われる前に作り直せば紙切れになる
- ・まずやるのは、**数える・分ける・返して解約・作り直して守る**の4つ
- ・入館証の一覧は、Chrome や Edge のパスワードの画面でそのまま見られる

くわしくは、ブログの本文で。入館証の盗まれ方、自分の事務所でできることのチェック表、漏れたときの手順、サイバー保険まで書いています。

<https://doubleknot.co.jp/2026/10/11/blog/id-card-office/>

ご相談は <https://doubleknot.co.jp/contact/> / 株式会社ダブルノット 代表取締役 高林 努